

一般社団法人日本蚕糸学会会員各位

一般社団法人日本蚕糸学会会長

池田 素子

2025年4月4日

第8回アジア-太平洋蚕糸・昆虫バイオテクノロジー会議参加のための参加費補助の募集のお知らせ

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

すでにウェブサイト等でご案内しておりますとおり、2025年9月17日（水）～19日（金）に九州大学伊都キャンパスにおいて、第8回アジア-太平洋蚕糸・昆虫バイオテクノロジー会議（8th APSERI 2025）が開催されます。この会議は、蚕糸・昆虫機能利用研究の国際連携を推進するために、日本・韓国・中国で開催されてきたもので、第5回（2017年）はタイ、第6回（2019年）はインドと多くの国が参加する会議へと発展してきました。第7回（2023年）の中国に続き今回は日本での開催となります。

日本蚕糸学会としても、これからの蚕糸・昆虫機能利用研究の発展のために、会員の皆様の積極的なご参加を呼び掛けているところです。そこで、これからの蚕糸・昆虫機能利用研究を担う方々が広く研究成果を発表するとともに今後の国際交流を促進することを目的として、学生会員に対して大会参加費の補助を行うことといたしますので、下記の募集要項に従ってお申し込みください。

敬具

記

【補助の内容】

大会参加費対して、1万円の補助を行います。

【補助件数】

最大10件

【応募資格】

APSERI 2025での口頭発表またはポスター発表を予定し、日本蚕糸学会の令和7年度会費を納入済みの学生会員

【申込方法】

別紙の様式に必要事項を記入し、2025年4月20日（日）17時までに到着するように日本蚕糸学会事務局に郵送または持参するか、電子メールにより送付してください。

〒305-8634 茨城県つくば市大わし1-2 農業・食品産業技術総合研究機構内

日本蚕糸学会事務局

電子メールの場合：jsss@silk.or.jp

【選考手続】

会長・副会長・庶務理事・会計理事・編集理事・国際交流担当理事が合議の上で決定します。

【選考基準】

予定されている研究発表の内容の、蚕糸・昆虫機能利用研究への関連や貢献の可能性などを総合的に検討して選考します。

【報告書等の提出】

終了後は、事務局が指定する様式によりすみやかに報告書を提出していただく場合もございます。なお、その際、経費の額が確認できる領収書の写し等の書類もご提出いただきます。

以上

(別紙)

アジア-太平洋蚕糸・昆虫バイオテクノロジー会議 (APSERI 2025) 参加費補助申込書

年 月 日

一般社団法人日本蚕糸学会会長 池田 素子 殿

申込者氏名：

1. 申込者の情報

生年月日： 年 月 日

所属（大学、研究科／学部）：

学年等（特別研究員 DC1/2 に採用されている場合は明記）：

指導教員：

所属住所：

電話番号：

電子メールアドレス：

2. 研究発表の表題と内容の概要（予定について 200 字以内で記載）